

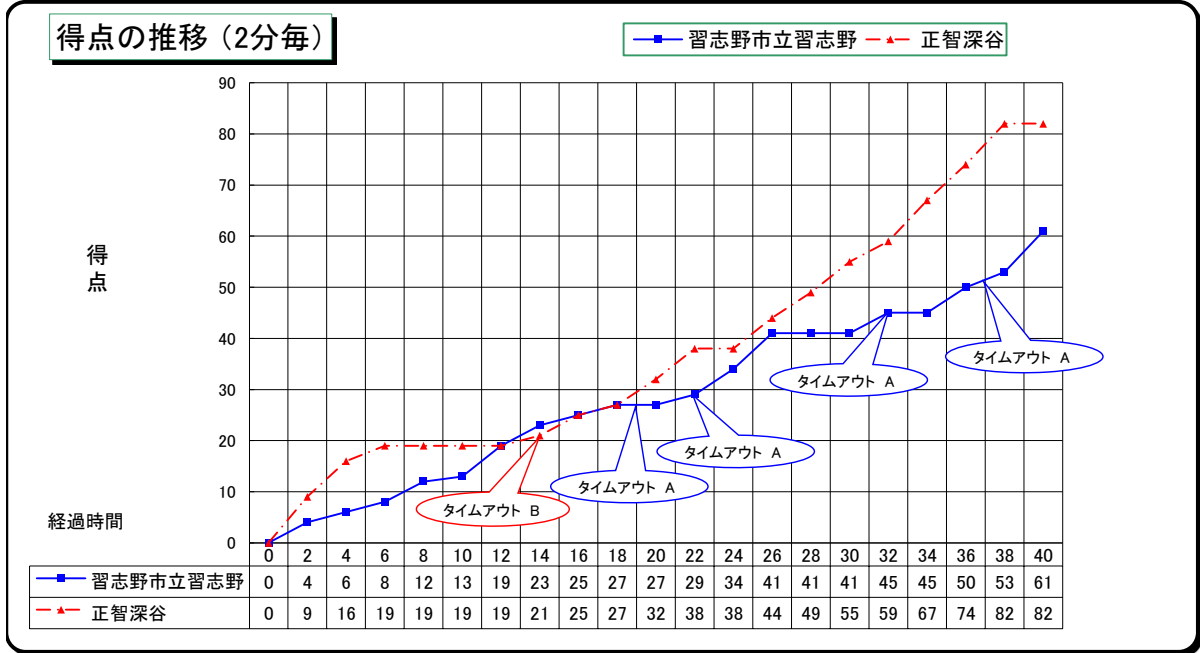
平成27年度 関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第69回 関東高等学校男子バスケットボール選手権大会 〈準決勝〉

平成27年 5月31日(日)	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	大会2日目	Cコート	第1試合 9:30~	
<チームA> 習志野市立習志野 千葉		61 { 13 1Q 19 14 2Q 13 14 3Q 23 20 4Q 27 } 82		<チームB> 正智深谷 埼玉	
主審: 山田 健一(茨城) 第1副審: 二宮 隆二(茨城) 第2副審: 荒井 秀行(茨城)					

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	江口 京佑					2
◎	5	峯尾 竜也	12		6		3
○	6	平山 京磨					1
◎	7	蕪崎 隼人	17		7	3	1
◎	8	田中 圭	12	4			3
○	9	杉田 大和					
◎	10	脇黒丸 岳史	4		2		
○	11	玄蕃 諒友					
○	12	高村 京裕	6	2			1
○	13	山倉 崇	2		1		
○	14	箕輪 勇人					
○	15	長谷川 亮太	8		4		1
	16	矢作 晃利					
○	17	麻生 大介					
○	18	森 大晴					
		コーチ 黒田 裕					
合計			61	6	20	3	12

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
	4	板垣 優					
◎	5	小森 風貴	11		5	1	1
◎	6	北村 悠樹	21	3	6		1
◎	7	角田 憲信	25		11	3	1
◎	8	中島 修平	7		3	1	3
○	9	川口 颯太	3	1			1
◎	10	田中 洋斗	11		5	1	3
	11	木村 優太					
○	12	田中 翔真	4		1	2	
	13	中里 直人					
○	14	野元 啓太郎					
○	15	常田 耕平					2
○	16	山口 大成					
○	17	中村 吏					
	18	増田 英寿					
		コーチ 成田 靖					
合計			82	4	31	8	12

◎:スターター / ○:出場 / 3P:3点シュート(本数) / 2P:2点シュート(本数) / FT:フリースロー(本数) / Foul:パーソナルファウル



戦評 記入者: 中村 洋蔵

関東大会Bブロック準決勝。第1P、習志野市立習志野高校(以下習志野)、正智深谷高校(以下正智)は、共にマンツーマンディフェンス。習志野は、パス回しでスペースを見つけながら⑦蕪崎につなげて得点を重ねる。正智は、アーリーオフェンスから容赦なくアウトサイドシュートを狙って得点を展開。ピリオド中盤に正智は、⑦角田のインサイド中心の攻撃に切り換えると、⑤小森のルーズボールでのファイトなどもあり、流れを引き寄せ19-8。正智11点差のリードを奪う。しかし習志野は⑦蕪崎が奮起し点差を縮める。13-19正智リードで第1P終了。

第2P、習志野は積極的にダブルチーム行いくディフェンスで正智の攻撃を封じ込め、⑦蕪崎の連続得点で勢いに乗る。第1P終盤から第2P序盤の5分間で13-0と爆発し、21-19と一気に逆転する。ここで正智がタイムアウト。速い攻撃に戻すと⑥北村の3pや⑤小森のドライブインが決まりだし、32-27正智再びリードで第2P終了。

第3P序盤、習志野は9点差を付けられタイムアウト。主力選手を下げると、フレッシュなメンバーが活躍する。習志野⑪玄蕃のパスから速攻、⑫高村の連続3pで38-37とし、1点差まで詰め寄る。正智は⑦角田が攻撃を続け習志野のフレッシュメンバーとの点の取り合いが5分間続く。習志野はさらにフレッシュな選手を投入して挑むが、正智は速い展開から自身のペースに持ち込み、55-41。正智リードで第3Pを終える。

第4P、習志野は主力選手をコートに戻し④江口のドライブインや、⑧田中の連続3pで反撃する。しかし、正智も速い展開を継続し速攻や、⑥北村のアウトサイドシュートなどで、次々に得点を重ね残り5分時点で69-47と習志野を封じ込んだ。習志野は、残り3分でタイムアウトを取るが、その後も正智の勢いは止まらず、82-61で正智が勝利し、関東大会Bブロック決勝に駒を進めた。